

令和7年度 児童アンケート（12月） 回答（3～6年）

4 よくあてはまる 3 ややあてはまる 2 あまりあてはまらない 1 あてはまらない

質 問	1	2	3	4	1	2	3	4	3・4合計	3・4合計 (R7.7)
1 学校は楽しいです。	16	24	160	186	4.1%	6.2%	41.5%	48.2%	89.6%	89.4%
2 思いやりをもち、友だちとなかよく助け合うことができます。	3	15	159	209	0.8%	3.9%	41.2%	54.1%	95.3%	94.0%
3 学校での学習は、よくわかります。	8	8	8	188	3.8%	3.8%	3.8%	88.7%	92.5%	94.4%
4 友だちの考えを聞いたり、自分の考えを伝えたりしながら学習しています。	4	62	152	168	1.0%	16.1%	39.4%	43.5%	82.9%	87.7%
5 もんだいやかだいについて、ねばり強く取り組んでいます。	10	53	162	161	2.6%	13.7%	42.0%	41.7%	83.7%	86.0%
6 じゅぎょうの中で自分の考えをふかめたり、広げたりするために話し合い活動を行っています。	11	62	173	140	2.8%	16.1%	44.8%	36.3%	81.1%	80.8%
7 すききらいなく食べて、けんこうな体になるようにしています。	21	55	141	169	5.4%	14.2%	36.5%	43.8%	80.3%	81.0%
8 お友だちを「さん」づけでよび、ていねいな言葉づかいをしています。（じゅぎょう中）	75	121	110	80	19.4%	31.3%	28.5%	20.7%	49.2%	53.3%
9 城北っ子サンサン（学習面）ができています。（机上の整理整頓・しっかり話を聴く・最後まで一生懸命考える）	11	52	174	149	2.8%	13.5%	45.1%	38.6%	83.7%	85.1%
10 城北っ子サンサン（生活面）ができています。（進んであいさつをする・丁寧な言葉遣いをする・時間を守る）	12	57	173	140	3.1%	14.9%	45.3%	36.6%	81.9%	87.1%
11 仲間と協力してきょうかしあってそうじをしています。	10	21	120	235	2.6%	5.4%	31.1%	60.9%	92.0%	93.5%
12 あいての顔を見て、すすんであいさつをしています。	9	50	131	196	2.3%	13.0%	33.9%	50.8%	84.7%	86.2%
13 自分にはよいところがあると思います。	22	39	128	197	5.7%	10.1%	33.2%	51.0%	84.2%	85.3%
14 お友だちや先生のお話をよく聞いています。	6	23	148	209	1.6%	6.0%	38.3%	54.1%	92.5%	94.6%
15 先生は自分の話をよく聞いてくれます。	18	29	120	219	4.7%	7.5%	31.1%	56.7%	87.8%	93.3%
16 先生はよいところをほめてくれます。	19	31	124	212	4.9%	8.0%	32.1%	54.9%	87.0%	91.1%
17 先生は自分のよいところに気づかせてくれます。	19	40	152	175	4.9%	10.4%	39.4%	45.3%	84.7%	86.0%
18 「早ね 早おき 朝ごはん」ができています。	29	73	119	165	7.5%	18.9%	30.8%	42.7%	73.6%	77.8%
19 自分で目標や計画を立てて、宿題や家庭学習にとり組んでいます。	18	59	154	155	4.7%	15.3%	39.9%	40.2%	80.1%	78.2%
20 家の人に学校でのできごとなどを話しています。	18	40	99	229	4.7%	10.4%	25.6%	59.3%	85.0%	84.2%
21 家の人と自分のしょうらいのゆめや目ひょうについて話しています。	31	81	103	171	8.0%	21.0%	26.7%	44.3%	71.0%	73.7%
22 安全のきまりや交通ルールを守っています。	4	10	83	289	1.0%	2.6%	21.5%	74.9%	96.4%	97.4%
23 地いきの活動にさんかしています。（公民館活動、児童館活動、祭り、旗頭、太鼓や獅子舞、エイサー、踊り、清掃活動、ラジオ体操など）	109	108	79	89	28.3%	28.1%	20.5%	23.1%	43.6%	42.0%

※3・4の合計が8割を評価基準のめやすとする。

令和7年度 職員アンケート（12月）

	1	2	3	4	1	2	3	4	3.4合計	3・4合計 (R7.7)
1. 授業スタイル（めあて、まとめ、振り返り）を確立する。 【全教科等の授業において7割以上の実施】	0	1	8	11	0.0%	5.0%	40.0%	55.0%	95.0%	88.5%
2. タイムマネジメント(授業開始・終了時刻、ラスト10分の充実)を行う。【全教科等の授業において7割以上の実施】	0	2	11	7	0.0%	10.0%	55.0%	35.0%	90.0%	92.3%
3. 児童自ら考え、取り組むような手だてを計画的に行う。【8割以上の実施（児童アンケート等）】	0	3	16	1	0.0%	15.0%	80.0%	5.0%	85.0%	76.9%
4. 自分の考えを深めたり、広げたりするための話し合い活動を行う。 【8割以上の実施（児童アンケート等）】	0	4	14	2	0.0%	20.0%	70.0%	10.0%	80.0%	65.4%
5. 補充的な指導の時間を確保し、個に応じた指導を行う。【落ち込みのある学習内容の定着、学年に応じた計画的な内容】	1	3	12	4	5.0%	15.0%	60.0%	20.0%	80.0%	65.4%
6. 習得・活用及び探究の学習過程を意識し、児童生徒一人一人の自立を見通した学習指導の改善及び工夫をしている。（「自立した学習者」の育成プロジェクト 取組1）	1	4	13	2	5.0%	20.0%	65.0%	10.0%	75.0%	61.5%
7. 児童一人一人に配布された端末等のICT機器を授業で有効に活用している。（「自立した学習者」の育成プロジェクト 取組2）	0	1	13	6	0.0%	5.0%	68.2%	89.1%	95.0%	73.1%
8. 学習評価の方針を児童に示した上で、児童の学習評価の結果を、その後の指導改善や児童の学習改善に活かしている。（「自立した学習者」の育成プロジェクト 取組3）	1	3	14	2	5.0%	15.7%	86.4%	65.1%	80.0%	76.9%
9. 家庭学習の取組として児童に家庭での学習方法を提示するなど、工夫して家庭学習に取り組めるようにしている。（「自立した学習者」の育成プロジェクト 取組4）	0	3	11	6	0.0%	15.0%	64.1%	88.3%	85.0%	88.5%
10. さんづけで呼名丁寧な言葉遣いを行う。【8割以上の実施（児童アンケート等）】	0	2	9	9	0.0%	10.0%	45.0%	45.0%	90.0%	92.0%
11. 「城北っ子サンサン」の定着を図る。【8割以上の実施（児童アンケート等）】	0	1	16	3	0.0%	5.0%	80.0%	15.0%	95.0%	84.6%
12. 道徳の時間の充実を図る。【年間計画に基づいた実施 8割以上】	0	0	10	10	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%	96.2%
13. 学級活動の時間の充実を図る。【年間計画に基づいた実施 8割以上】	0	3	15	2	0.0%	15.0%	75.0%	10.0%	85.0%	73.1%
14. 学校教育全体の中で道徳的実践を行える場面を設定する。【学級活動等で、計画的に実施。】	0	3	12	5	0.0%	15.0%	60.0%	25.0%	85.0%	88.5%
15. 自己有用感の向上を図り、支持的風土のある学級づくりを行う。 【7割以上の実施（児童アンケート等）】	0	1	13	6	0.0%	5.0%	65.0%	30.0%	95.0%	96.2%
16. 相手の立場を考えて行動する子を育てている。【思いやり、信頼・友情、尊敬・感謝】	0	0	14	6	0.0%	0.0%	70.0%	30.0%	100.0%	96.2%
17. 意欲をもって学習する子を育てている。【キャリア教育の視点を踏まえた授業、「学ぶ意義」や「働く意義」を実感させる授業、考えや思いなどを本音で語り合える授業】	0	2	16	2	0.0%	10.0%	80.0%	10.0%	90.0%	73.1%
18. 話をよく聞き、自分の考えを表現する子を育てている。【考えたことを相互に「かわらせる活動」を重視した授業、学習したことを根拠（事実等）に、意見を発表する活動（わかったことを他者に伝える力の育成）】	0	4	14	2	0.0%	20.0%	70.0%	10.0%	80.0%	80.8%
19. 健康で明るい子を育てている。【健康、保健・食に関する指導、基本的な生活習慣】	0	1	14	5	0.0%	5.0%	70.0%	25.0%	95.0%	92.3%
20. 言葉を大切にすることを育てている。【あいさつ、言葉遣い、コミュニケーション】	0	2	11	7	0.0%	10.0%	55.0%	35.0%	90.0%	84.6%
21. 児童にとって、楽しく、学ぶ喜びを感じる学校である。【学習意欲、わかる授業、楽しい授業】	0	0	15	5	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	100.0%	96.2%
22. 保護者にとって、安心安全・信頼できる学校である。【安全点検、学校評価、家庭訪問、個人面談、保護者会、PTA活動】	0	1	14	5	0.0%	5.0%	70.0%	25.0%	95.0%	96.2%
23. 教師にとって、お互いに高め合う動きがいの学校である。【校内研究、授業研究、教材研究、学年会、OJT】	0	1	6	13	0.0%	5.0%	30.0%	65.0%	95.0%	96.2%
24. 地域にとって、連携を図ることができている開かれた学校である。【地域教育資源の活用、学校だより、ホームページ】	0	0	10	10	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%	92.3%
25. 「スクールプラン」に基づき、学びの質を高める授業改善について校内研究等で共有し、理解を深めている（「自立した学習者」の育成プロジェクト 共通実践2）	0	0	12	8	0.0%	0.0%	60.0%	40.0%	100.0%	100.0%
26. 児童一人一人のよい点や可能性を見つけ、評価したり認めたりしている。【教育相談、補助記録、明朗な教師】（「自立した学習者」の育成プロジェクト 取組1）	0	0	13	7	0.0%	0.0%	65.0%	35.0%	100.0%	100.0%
27. 温かい人間関係づくりに努める教師である。【学級経営、教育相談、電話連絡、個人面談、保護者会】	0	0	10	10	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%	100.0%
28. 主体的に研修する教師である。【自己申告、校内研究、授業研究、校外研修】	0	1	11	8	0.0%	5.0%	55.0%	40.0%	95.0%	92.3%
29. 教育公務員としての自覚を持ち、服務規律の確保に努める。【法令遵守、服務に係る手続きの適正化、日直勤務、人権の尊重と体罰防止、不祥事防止】	0	0	3	17	0.0%	0.0%	15.0%	85.0%	100.0%	100.0%
30. 同僚・管理職との良好な人間関係の構築ができている。	0	0	4	16	0.0%	0.0%	20.0%	80.0%	100.0%	100.0%
31. 個人の裁量（ゆとり）ある時間の確保ができている。	1	4	10	5	5.0%	20.0%	50.0%	25.0%	75.0%	65.4%
32. 1人1人の児童との信頼関係を深めることができている。	0	1	14	5	0.0%	5.0%	70.0%	25.0%	95.0%	88.5%
33. より専門性を発揮するための研修や教材研究等が充実している。	0	3	12	4	0.0%	15.8%	63.2%	21.1%	84.2%	84.6%
34. 心身の健康の確保と安全・快適な職場環境の形成ができている。	1	0	12	7	5.0%	0.0%	60.0%	35.0%	95.0%	96.2%
35. 子どもの日常生活や将来について語り合う保護者である。【学校での出来事を話し合う、将来の夢や目標について話し合う】	0	3	15	2	0.0%	15.0%	75.0%	10.0%	85.0%	88.5%
36. 地域の子どもの成長を見守り、大切にしている地域である。【地域による家庭及び学校の支援、地域行事、地域の学校教育への支援】	0	0	6	14	0.0%	0.0%	30.0%	70.0%	100.0%	96.2%

※3・4の合計が8割を評価基準のめやすとする。

令和7年度 保護者アンケート(12月)

4. よくあてはまる 3. やや当てはまる 2. あまりあてはまらない 1. あてはまらない

質問	1	2	3	4	1	2	3	4	3.4合計	3・4合計 (R6.12)
1. 学校は、保護者や地域と連携し、開かれた学校を作っている。(授業参観・総合的な学習や生活科などの学習における地域連携 など)	10	9	74	74	6.0%	5.4%	44.3%	44.3%	88.6%	95.0%
2. 学校は、児童がわかるように授業を進め、学力向上に努めている。	9	16	70	72	5.4%	9.6%	41.9%	43.1%	85.0%	94.7%
3. 学校は、児童の健康管理や安全対策に努めている。	12	14	64	77	7.2%	8.4%	38.3%	46.1%	84.4%	98.6%
4. 学校は、いじめや暴力の無い学校作りに取り組んでいる。	13	15	79	58	7.9%	9.1%	47.9%	35.2%	83.0%	92.6%
5. 学校は、児童理解に努め、子どもに寄り添った適切な指導や対応を行っている。	13	18	78	58	7.8%	10.8%	46.7%	34.7%	81.4%	92.0%
6. 学校は、学校の様子や教育方針、お知らせをお便り等で適宜伝えている。(学校便り(じょうほうく)・城北小通信・学年便り等)	10	3	45	109	6.0%	1.8%	26.9%	65.3%	92.2%	97.3%
7. お子さんは、学校に行くのが楽しそうである。	20	10	67	70	12.0%	6.0%	40.1%	41.9%	82.0%	91.3%
8. お子さんは、前日の学習準備が習慣化し、忘れ物をしていない。	27	22	89	29	16.2%	13.2%	53.3%	17.4%	70.7%	76.3%
9. お子さんは、進んで家庭学習に取り組んでいる。	26	27	76	38	15.6%	16.2%	45.5%	22.8%	68.3%	79.5%
10. お子さんは、望ましい生活習慣(早寝・早起き・朝ご飯)が定着している。	14	17	69	67	8.4%	10.2%	41.3%	40.1%	81.4%	83.4%
11. お子さんは、放課後や休日などで勉強やスポーツ、体験活動で地域の人と関わっている。	35	25	57	50	21.0%	15.0%	34.1%	29.9%	64.1%	
12. 家庭では、学校からの手紙やがんばりノート等に目を通してしている。	16	21	63	67	9.6%	12.6%	37.7%	40.1%	77.8%	89.3%
13. 家庭では、PTA活動に参加している。	45	55	52	15	26.9%	32.9%	31.1%	9.0%	40.1%	58.0%

学校評価 考察・改善に向けて

〈児童アンケート〉

- 評価基準 8 割を超える項目が 23 項目のうち、20 項目ある。
- No.4の「協働的な学び」に関する項目では、7月よりも5%ほど低くなっているが、昨年度(70.4%)よりは10%高くなっている。
- No.19の自学自習に関する項目では、昨年度(67.6%)よりも肯定的な回答が10%以上高くなっている。
→「学力強化旬間」を皮切りに「けてぶれ」の実践、校内研「自立した学習者の育成」テーマの下、目指す子ども像の共有、各学級、学年において年間を通した実践が児童の学びの実感に繋がっていると考えられる。

★改善に向けて

- No.8, No.10「言葉遣い」に関する項目が、7月・昨年度(83.4%)よりも低くなっている。
→「城北っ子サンサン」の継続的な指導、人権教育や道徳教育のさらなる充実を図り、児童の意識を高め、改善していく取組を行う。
- No.15, 16, 17の「支持的風土」に関する項目は、評価基準を超えてはいるが、7月と比べ低くなっている。
→児童のよさを認め、努力や過程に焦点をあてたより具体的な声かけなどを努めていく。
- No.23の項目については、7月・昨年度(52%)より数値が低くなっている。
→今年度は、学校生活、学習において地域人材の活用、地域との交流、PTA活動として「城北っ子祭り」の開催など児童が地域と触れる機会は昨年度と比べ、多くあった。同じ内容の項目について、教職員アンケート(No.24, 36)や保護者アンケート(No.11)では、高い結果が出ている。しかし、児童の実感としては高まっていないことが伺える。

〈教職員アンケート〉

- 全 36 項目のうち、35項目が 8 割を超えている。
- No.4, 5のは、7月より約15%高くなっている。児童のアンケート結果も高くなっていることから、年間を通して継続した取組が成果となっていることが伺える。
- No.13「学級活動の充実」について、7月、昨年度(64.7%)よりも高くなっている。
- No.23「働きがい」No.30「働きやすさ」に関する項目については、9割以上となっている。校内研修の充実、学年間の連携・教材研究、学年・管理職と児童の情報共有をしながら対応できたなどの理由が挙がっている。

★改善に向けて

- No.31の「業務改善」に関わる内容は、7月に比べ高くなっているが、今後も改善を進め、裁量時間の確保に努める。

〈保護者アンケート〉

○評価基準の 8 割を超える項目が、13 項目のうち、8 項目ある。

○No.6の項目については、9 割を超えている。

○No.11 の地域との関わりに関する項目では、肯定的な回答が 6 割以上となっている。

★改善に向けて

●No.13 の項目については、昨年度よりも低い数値となっている。今年度は、執行部との連携や組織体制を見直し等も行い取り組んできたが、より参加しやすい活動の工夫を今後も重ねて行く必要がある。

学校教育改善に向けたご意見・ご要望について

ご意見・ご要望	学校からの回答
○児童玄関の開錠時刻を早くしてほしい。	開錠時刻については、今年度と同様の時刻の予定です。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。
○電話が4時45分以降、つながらないので、対策をとってほしい。	電話対応時間については、職員の勤務時間を踏まえ、原則として 16 時 45 分までとしています。ご不便をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。
○学校の様子がもう少し細かくわかるように、授業参観や個別面談など増やしたり、活動内容の配信をしてほしい。	次年度は、4月に学級保護者会、7月に個人面談、授業参観を年に3回予定しています。 また、学校便りや城北小通信、学年通信等で児童の学校生活を配信していきます。
○いじめの無い学校にしてほしい。	児童が安心して学校生活を送ることができるよう、いじめの未然防止・早期発見・対応に努めます。言葉遣いや人を傷つけるような言葉の学校からの根絶、人権教育・道徳教育の充実を図ります。
○給食の献立、学年便りなどは、紙での配付をお願いしたい。	ペーパーレス化や確実な連絡の確実性の観点から主に連絡ツールを通じたデジタル配信を行っております。今後、保護者の皆様にもわかりやすく情報をお伝えできるよう努めて参ります。よろしくお願いいたします。

※保護者の皆様から多くのご意見をいただきました。HP掲載にあたっては、学校全体に関わる内容にしばらくさせていただきました。いただいた全てのご意見につきましては、今後の学校教育改善に向け、参考にさせていただきます。どうもありがとうございました。